

## 人事委員会議事録（第1692回）

### 1 開催日時

令和4年8月29日（月）15：00～15：45

### 2 開催場所

兵庫県人事委員会 審理室

### 3 会議に出席した者

委員長	田中基康
委員	鈴木尉久
委員	長尾真
事務局職員	古川卓哉
任用課長	西谷智子
任用課副課長兼給与課副課長	中原恵子

## 開 会

### 第1号議案

#### 議事録の承認を求める件

人事委員会議事録（第1691回）について、審議の結果、原案どおり承認した。その際、前回の委員会で報告を求められていた欠格条項についての考え方について、任用課長から説明した。

### 第2号議案

#### 採用選考試験（第1回）最終合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（8月31日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

### 第3号議案

#### 採用選考並びに職務の級及び号給決定の件

給与課副課長が、病院事業管理者から請求のあった採用選考（発令予定：令和4年9月1日）について説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

### 第4号議案

#### 職員の給与に関する規則及び職員の管理職手当に関する規則の一部を改正する規則制定の件

給与課副課長が、標記規則の改正内容を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

(委員)

副隊長は期末勤勉の管理職加算はないということか。

(事務局)

副隊長は管理職手当のみ。管理職加算はない。

(委員)

管理職手当の3種、5種は何%になるのか。

(事務局)

3種は20%、5種は15%である。

(委員)

警察組織の隊と課では、どう違いがあるのか。

(事務局)

初動捜査等の現場中心の組織は隊、分析等も含め内勤中心の組織は課としている。

## 報告事項 1

### 警察官採用試験（第1回）の実施結果

任用課長が、標記試験の実施結果を報告した。

(委員)

サイバー犯罪が増加している中で、サイバー捜査区分を採用できていないのは不安である。しっかり広報すればよい人材が集まりそうに思うが、いかがか。

(事務局)

第2回目の採用試験でもサイバー捜査区分を募集しているが、警察本部内でサイバー捜査の専門部署を立ち上げ、そこで研修を実施して内部人材を育成しているので、今回採用できなかったからといってすぐに人材が不足するということはない。

(委員)

採用できない要因は何なのか。

(事務局)

給料などの待遇面や、半年間警察学校で訓練を行うことなどが要因としてあるかもしれない。大学や専門学校での説明会の実施など、広報活動を強化しているところである。なお、サイバー捜査に必要な知識を習得するのに時間を要することから、内部人材を育成する必要もあり、中長期的な視点で採用を行っている。

(委員)

5月に筆記試験を行い、8月に最終合格発表を行っているが、こんなに時間がかかるのか。

(事務局)

第1次試験では、教養試験、専門試験、論文試験、第2次試験では個別面接、集団面接、複数の適性検査、体格・体力検査、身体検査と試験内容が多岐にわたっており、全ての試験結果を精査するのに時間を要すると聞いている。

(委員)

退職警察官の再採用試験の内容はどのようなものか。

(事務局)

以前に警察官として勤務していたが、事情により退職した者を対象とした採用試験で、論文試験、面接試験、適性検査、身体検査、体格・体力検査を実施する。

(委員)

受験資格はどのようになっているのか。他府県の警察官として勤務していた期間も対象になるのか。

(事務局)

都道府県を問わず警察官として4年以上の勤務経歴を有する人が対象である。

## 報告事項2

### 看護師等採用候補者選考試験（第2回）の実施結果

任用課長が、標記試験の実施結果を報告した。

(委員)

採用予定人員の追加は、はりま姫路総合医療センターのフルオープンによるものがどれくらいか。

(事務局)

70人程度と聞いている。

閉 会